

消防のお知らせ



調布消防署・調布災害防止協会

調布市・調布防火管理研究会

調布市消防団・調布危険物安全会

No.181 平成23.8

防災週間 8月30日～9月5日

「9月1日は防災の日」

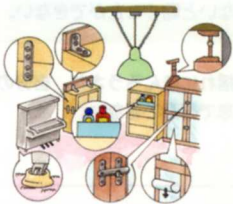
防災は 備えと意識と 助け合い

平成23年度 防災標語
 神宮 敦さん (江戸川区)

地震の備え10ポイント

家具類の転倒・落下防止をしておこう

- 家具やテレビ、パソコンなどを固定し、転倒や落下防止措置をしておく。
- けがの防止や避難に支障のないように家具を配置しておく。



いろいろな転倒防止措置方法

けがの防止対策をしておこう

- 避難に備えてスリッパやスニーカーなどを準備しておく。
- 停電に備えて懐中電灯をすぐに使える場所に置いておく。
- 食器棚や窓ガラスなどには、ガラスの飛散防止措置をしておく。



家屋や塀の強度を確認しておこう

- 家屋の耐震診断を受け、必要な補強をしておく。
- ブロックやコンクリートなどの塀は、倒れないように補強しておく。



万一に備え補強しておこう

消火の備えをしておこう

- 火災の発生に備えて消火器の準備や風呂の水のくみ置きをしておく。



初期消火に備える

火災発生の早期発見と防止対策をしておこう

- 住宅用火災警報器を設置しておく。
- 普段使用しない差込みプラグをコンセントから抜いておく。
- 感震ブレーカー、感震コンセントを設置しておく。



非常用品を備えておこう

- 非常用品は、置く場所を決めて準備しておく。
- 車載ジャッキやカーラジオなど、身の周りにあるものの活用を考えておく。



食料は3日分の準備をしようね

家族で話し合っておこう

- 家族の役割分担を決めておく。
- 安否確認の方法や集合場所などを決めておく。
- 避難場所や避難経路を確認しておく。隣り近所との協力体制を話し合っておく。



そうしようね

公園に集まろう

地域の危険性を把握しておこう

- 地域の防災マップに加えて、わが家の防災マップを作っておく。
- 自分の住む地域の地域危険度を確認しておく。



危険な場所はここかな

防災マップを作ろうね

防災知識を身につけておこう

- 防災に関する情報を収集し、知識を身につけておく。
- 消防署などが実施する講演会や座談会に参加し、過去の地震の教訓を学んでおく。



万一の時は、正しい情報で冷静に行動しよう

防災行動力を高めておこう

- 日頃から防災訓練に参加して、身体防護、出火防止、初期消火、救出、応急救護、通報連絡、避難要領などを身につけておく。



救出訓練をしよう

応急処置訓練をしようね

回覧 (裏面もごらんください)



非常用品として備えておくもの

非常持出品

両手が使えるリュックサックなどに、避難の時必要なものをまとめて、目のつきやすい所に置いておく。



飲料水・携帯ラジオ・衣類・履物・食料品・マッチやライター・貴重品・懐中電灯・救急セット・筆記用具・雨具（防寒）・チリ紙など生活に欠かせない用品です。

非常備蓄品

地震後の生活を支えるもの、一人3日分程度（食料品等）

【停電に備えて】

懐中電灯・ローソク（倒れにくいもの）

【ガス停止に備えて】

簡易ガスこんろ・固形燃料

【断水に備えて】

飲料水（ポリ容器などに）

※1人1日3目安



防災準備品

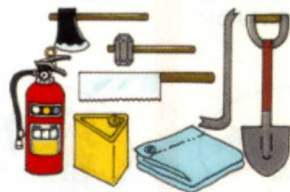
地震直後の火災や家屋倒壊に備えるもの

【火災に備えて】

消火器・三角消火バケツ・風呂の水の汲み置きなど。

【避難・救出に備えて】

おの・ハンマー・スコップ・大パール・防水シート・のこぎりなど。



地震を知る!

3月11日東日本大震災が発生

3月11日午後2時46分ごろ三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の大地震が発生しました。この地震で津波も発生し、広範囲で甚大な被害を及ぼしました。

気象庁震度階級関連解説

	震度 0	人は揺れを感じない。
	震度 1	屋内にいる人の一部が、わずかな揺れを感じる。
	震度 2	屋内にいる人の多くが、揺れを感じる。眠っている人の一部が、目を覚ます。
	震度 3	屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。恐怖感を覚える人もいる。
	震度 4	かなりの恐怖感があり、一部の人は、身の安全を図ろうとする。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。
	震度 5弱	多くの人が身の安全を図ろうとする。一部の人は、行動に支障を感じる。
	震度 5強	非常に恐怖を感じる。行動に支障を感じる。
	震度 6弱	立っていることが困難になる。
	震度 6強	立っていることができず、はわないと動くことができない。
	震度 7	揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。

探しています

大きな音を伴う破裂事故が発生

ヤマトプロテック株式会社が製造したエアゾール式簡易消火具の一部商品において破裂事故が発生し、自主回収を行っています。

対象消火器具は
2005.1 から
2005.10までの
品質保証期間が表示

製造ロット番号と品質保証期間は、
缶底に表示しています。
例えば、2005年10月に品質
保証期間が過ぎる場合、以
下のように記載されています。
2005.10



ヤマトプロテック株式会社の連絡先

土・日・祝日を除く平日9時~17時
連絡先:0120-801-084
夜間(平日17時以降)及び土・日・祝日
連絡先:072-361-2101
ホームページ:<http://www.yamatoprotec.co.jp/>

詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



モバイルホームページへは
こちらからもアクセスできます

問い合わせ先